２０２１年度事業報告

　(令和３年１月１日～令和３年１２月３１日)

１．事業実施の方針

**子どもの心に寄り添い心を受けとめ生きる力を支援する活動の充実と発展を図る。**

1. 電話とチャットで子どもの声を受けとめる。
2. 受け手と支え手の資質の向上とモチベーションの維持を図るために定期的な研修を必修とする。
3. 全国のチャイルドラインと協力体制をとり情報を共有し運営や研修に生かす。
4. 第13期生の募集と養成講座を行い受け手を養成する

**子どもの権利条約に保障された子どもたちを支える社会環境をつくるために地域社会に提言活動を行う。**

1. チャイルドライン支援センターに協力し全国のチャイルドラインとともに全国的な規模で受けとめた子どもたちの声を社会に発信していく。
2. 広報誌や実施報告書を発行し広報普及に力を入れる。
3. 公開講座を開催するなど、広く一般の方に「子どもの現状」の理解を広める。
4. 20周年記念誌を作成し広く広報する。

２．事業の実施に関する事項

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事　業　名 | 事　業　内　容 | 実　施  日　時 | 実　施  場　所 | 従事者の人　数 | 受益対象  者の範囲  及び人数 | 支出額  (千円) |
| 1.子どもの声を聴く事業 | ①子どものための相談の実施 | 毎週月曜日・金曜日  毎月・第二日曜・第三土曜日  16時〜21時  オンラインチャット  　毎月第1木曜日・第3木曜日)  　　16時～21時 | 県内一ヵ所 | 延べ  852人  延べ  179人 | 6歳～18歳  1,762件  411件 | 760 |
| ②研修事業の開催 | 1. 「逐語」   若色美佐子 　　4/10 (土) | 総合コミセン | 25人 |  | 20 |
| 1. 「チヤイルドラインとは」   　　松江比佐子　　　6/13(日) | とちぎ青少年センター | 10人 |  | 10 |
| 1. 「ロールプレイング」   福本佳之　　　6/13(日) | とちぎ青少年センター | 25人 |  | 20 |
| 1. 「聴くということ」   栃木さおり　　7/11(日) | とちぎ青少年センター | 30人 |  | 30 |
| 1. 「実践ワーク」   研修担当　　　7/11(日) | とちぎ青少年センター | 22人 |  | 20 |
| 1. 「傾聴の基礎」   栃木さおり　　8/22(日) | とちぎ青少年センター | 24人 |  | 30 |
| 1. 「傾聴とは」   杉村直樹　　　8/22(日) | とちぎ青少年センター | 28人 |  | 50 |
| 1. 「電話相談の基本姿勢」   杉山雅宏　　　9/12(日) | とちぎ青少年センター  Zoom | 22人 |  | 50 |
| 1. 「社会的養護」   　　田中浩之　　　9/12(日) | とちぎ青少年センター  Zoom | 32人 |  | 50 |
| 1. 「危機管理・記録用紙の書き方」   　　事務局　　　　9/26(日) | とちぎ青少年センター | 10人 |  | 10 |
| 1. 「ロールプレイング」   　　福本佳之　　　10/3(日) | とちぎ青少年センター | 14人 |  | 10 |
| 1. 「発達障害と特性」   　佐生真知子　　　10/23(土) | とちぎ青少年センター | 22人 |  | 50 |
| 1. 「アンガーマネジメント」   　野尻政彦　　　　11/7(日) | とちぎ青少年センター | 27人 |  | 50 |
|  | 1. 「ロールプレイング」   　下牧千佳乃　　　12/4(土) | とちぎ青少年センター | 6人 |  | 50 |
|  | 1. 「子どもたちが希死念慮を訴えてくる背景について」エリア研3Kyes   森山誉恵 1/11(土)12/15(水)1/8(土) | とちぎ青少年センター  Zoom | 46人 |  | 10 |
| ③支え手研修の開催 | 1. 「支え方・情報共有・注意点」   　2/11 11/13 12/9 | 総合コミュニティセンター  Zoom | 16人 |  | 10 |
| 1. 「オンラインの支え手」エリア研修   岡田健一　　　　　3/13(土) | Zoom | 10人 |  | 14 |
| ④オンライン研修の開催 | 1. 「オンライン事後研修」　11/3（土） 2. 「オンライン事後研修」　12/9　(木) | 総合コミュニティセンター | 12人  9人 |  | 20 |
| ⑤子どもたちに配布するカード・ポスターの作成と広報 | 年間20万枚のカード(県内全域の小学校・中学校・高等学校)  ポスター1,000枚の配布 |  | 21人 | 約20万人 | 300 |
| 2.地域社会への啓発事業 | 1. 公開講座 | 1. 「ネット依存から子どもを救え」   遠藤美季　　5/30(日) | とちぎ健康の森 | 94人 |  | 150 |
| ②広報のためにイベント等に参加 | 11/28(日)「虐待防止県民のつどい」  12/19(日)「サンタdeランeスポーツクリーン大作戦」 | パルティ  表参道スクエア | 延べ15人 | 多数 | 50 |
| ③広報誌や実施報告書の作成と配布 | 「報告書」1,000冊　6月  「広報誌」1,500冊×2回　2月　　7月 |  | 26人 | 地域住民 | 763 |